

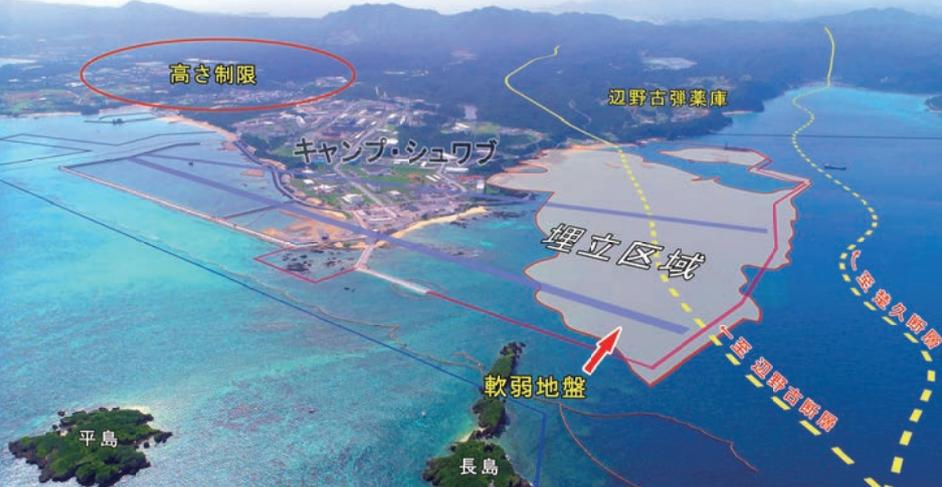
辺野古を止める! アメリカ**DSA**とともに



辺野古をめぐる 5つの問題点

1 活断層

大浦湾には「楚久断層」と「辺野古断層」の2つの活断層が走っています。また2つの活断層に挟まれる形で辺野古弾薬庫があります。万が一、巨大地震が起きれば、地域住民の命は危険にさらされます。



辺野古の現状 2019年5月3日 ©沖縄ドローンプロジェクト

2 高さ制限

米軍が航空機の安全のために定める高さ制限に抵触する家屋や学校などが周辺で358件も存在します(半径2286メートルの範囲で高さ45.72メートルより上空を制限している。辺野古新基地の場合、滑走路が標高8.8メートルのため、標高54.52メートルより高い建物が該当)。

3 軟弱地盤

埋立区域には「N値=0」でマヨネーズ状の軟弱地盤が存在することが判明しました。最も深いところで海面下約90mに達し、70mを超える工事は前例がありません。砂杭を7万本以上打ち込む計画で、濁り水の発生など環境にも大きな負荷がかかります。また地盤改良をしても震度2以下で崩壊する危険性が指摘されています。

4 遺骨土砂

沖縄島南部は沖縄戦の激戦地だった場所で、今でも遺骨が見つかります。遺骨のまじる土砂を埋め立てに使うことは戦没者への冒瀆であり、人道上許されるものではありません。

5 巨額な費用・工期

当初、政府は工期5年、費用3500億円と計画していましたが、完成は見込めず沖縄県の試算で期間は13年、費用は2兆5500億円と膨らんでいます。

辺野古・大浦湾一体は自然の宝庫で、絶滅危惧種のジュゴンやウミガメ、そして世界最大級のアオサンゴ群集の生息地です。わずか20km²の海域に5000種を超える生物が生息し、そのうち262種が絶滅危惧種です。日本で初めてホープスポット(希望の海)として指定されました。この自然豊かな海が壊されようとしています。

*ハワイのパパハナウモクアケア海洋国立モニュメントは151万km²に7000種

**あなたも“DSAとともに辺野古を止める”
「ZHAP」の賛同人・賛同団体になってください!**

ZHAP(ZENKO Henoko anti-base Project / ZENKO辺野古プロジェクト)は、辺野古新基地建設に反対する世界中の市民の声を集めて、全米最大の社会主義組織であるDSA(アメリカ民主主義的社会主義者)やプログレッシブ進歩派議員団とともに、パイデン政権の中枢に辺野古断念を迫り、建設計画を白紙撤回させる新たな賛同運動です。日本語、英語、韓国語、スペイン語の4か国語で賛同者を広げています。あなたも賛同人・賛同団体に加わってください。今こそ豊かな自然を守り、辺野古新基地建設を止めていきましょう。

■ 賛同目標 2021年8月15日までに **1万人** / 2021年12月31日までに **10万人**

問合せ先



ZENKO Henoko anti-base Project
ZENKO辺野古プロジェクト

<http://www.zenko-peace.com/zhap>
zenkoweb@gmail.com

[東京] 東京都足立区千住閑屋町8-8 2階
TEL 090-1771-4150

[大阪] 大阪市東区蒲生1-6-21 LAGセンター内
TEL&FAX 06-6931-0277

DSAとは?

DSA(アメリカ民主主義的社会主義者)は米国最大の社会主義組織です。1982年に結成され、労働運動や地域の民主化、人種差別反対の運動を進めてきました。グローバル資本主義の下で、貧富の格差拡大、差別、戦争政策が進められていますが、これらの問題を解決するには社会主義へと進む社会変革が必要であるという立場で闘いを進めてきました。

2016年と2020年の米国大統領選挙では、DSAは社会主義者を公認するバーニー・サンダース(現在、連邦議会上院予算委員長)を支持して選挙運動を展開し、サンダース躍進の立役者となりました。メディケア・フォー・オール(国民皆保険)、グリーン・ニューディール、カレッジ・フォー・オール(大学の学費無料化)、富裕者増税など、グローバル資本に財源を負担させて人々の命と暮らしを守る社会主義的政策を訴えました。大統領選挙で、連邦議会選挙で、州議会、市議会選挙で、全戸訪問によって支持を広げました。コロナ危機の下で医療の無償化、個人給付、家賃帳消し、労働者の雇用と安全の保護を要求してきました。

2020年の選挙で、DSAはアレクサンドリア・オカシオコルテス、ジャマール・パウマン(ニューヨーク市)、コーリー・ブッシュ(BLM[黒人の命を軽んじる]運動の指導者の1人。ミズーリ州セントルイス)、ラシーダ・トレイブ(ミシガン州デトロイト)の4人が連邦下院議員選挙で当選しました。地方議会でも、ニュー



アレクサンドリア・オカシオコルテス
下院議員



バーニー・サンダース
上院予算委員長

ヨーク州議会上院2人、下院3人を始め数十人が当選しています。

DSA議員は、民主党の予備選挙で、戦争を推進しBLM運動弾圧に手を貸し大企業の利益擁護を進める民主党タカ派の既得権益層の現職議員に打ち勝ち、本選でも当選を勝ち取った人たちです。

このような闘いの中で、DSAの会員は数年前の6000人から、現在9万人に急増しています。アメリカの労働者・市民の大きな支持を受けているDSAを民主党・バイデン政権も無視できない存在となっています。

2019年7月、私たちは2019 ZENKO in 東京に初めてDSAの代表としてビル・イェイツさん(DSA国際委員会のアジア太平洋地域担当、DSAシアトル支部)を招き、交流しました。そして8月にはZENKO実行委員会の代表が米国ジョージア州アトランタ市で開催されたDSA大会にオブザーバーとして参加しました。



DSA大会に参加した
ZENKOメンバー

呼びかけ人からの連帯メッセージ



奥間政則

沖縄ドローンプロジェクト

ZENKOがアメリカのDSAに呼びかけて動き出したZHAPIは、技術的にも不可能な埋め立て工事で、日本で唯一指定された「ホープスポット」(希望の海)といわれる大浦湾一体の環境破壊につながる辺野古の新基地建設工事を断念させるために、DSAと連帯して声を上げようという活動です。世界の皆さんの力を結集して辺野古を止めましょう!



DSA国際委員会

DSA国際委員会(アメリカ民主主義的社会主义者)は、沖縄・辺野古における軍事基地の建設に反対するZHAPIの共闘運動に結集するすべての団体・個人に連帯を表明する。DSA国際委員会は、バイデン政権及び日本政府に辺野古新基地建設を中止するよう要求する。軍国主義推進のために現地の地域社会を害する、米軍基地の太平洋地域における維持、増強は終わらなければならない。(日本時間2021年5月12日、22時)

DSA(アメリカ民主主義的社会主义者)とともに米国・民主党左派、プログレッシブ議員団を通じてバイデン政権に沖縄・辺野古新基地建設計画の白紙撤回を決断させる賛同運動の呼びかけ人

ZENKO(平和と民主主義をめざす全国交歓会)
MDS(民主主義的社会主义運動)
DSA(アメリカ民主主義的社会主义者)国際委員会

- 安里 英子 NPO法人沖縄恨之碑の会
- 新垣 勉 弁護士
- 石嶺 康政 名護市議会議員
- 稲葉 博 沖縄平和サポート
- 稲嶺 進 前名護市長
- 稲嶺 盛良 辺野古・大浦湾に新基地つくりせない二見以北住民の会
- 上間 芳子 沖縄平和市民連絡会
- 海勢頭 豊 音楽家/SDCCジュゴン保護キャンペーンセンター代表
- 浦島 悦子 名護市政を考える女性の会/いーなぐ会
- 江間 國恵 あつまれ辺野古@関東
- 大城 敬人 名護市議会議員
- 岡田富美子 牧師
- 岡田 麻里 あつまれ辺野古@関東

奥間 政則
翁長久美子
嘉手苅初子
狩俣 信子

川野 純治
儀保 昇
金城 実
具志堅隆松

島袋 義久
謝花 悦子

高里 鈴代
田中 利幸
多和田栄子
知花 昌一
桃原 功
渡嘉敷喜代子
渡具知武清
渡具知武龍
渡具知智佳子
仲宗根須磨子
仲村 善幸
新名 善治

沖縄ドローンプロジェクト
名護市議会議員
琉球大学非常勤講師
i アイ女性会議沖縄県本部議長
前沖縄県議会議員
名護市議会議員
ヘリパッドいらぬ住民の会
彫刻家
沖縄戦遺骨収集ボランティアガマフヤー
前大宜味村村長
反戦平和資料館「ヌチドゥタカラの家」館長
基地・軍隊を許さない女たちの会
歴史家
那覇市議会議員
僧侶
宜野湾市議会議員
前沖縄県議会議員
ヘリ基地いらぬ二見以北10区の会
大学院生
ヘリ基地いらぬ二見以北10区の会
本部町島ぐるみ会議・共同代表
名護市議会議員
辺野古・大浦湾に新基地つくりせない二見以北住民の会

乗松 聡子
原田みき子
東恩納琢磨
福島みずほ
福田 唯一
許 唯淑
松田 藤子

村山 友子

元山仁士郎
山城 博治
吉濱 寛
与那嶺幸人
ニコラス・フランク・ブレオ

サミール・アディル

ポール・ガラン
ユ・ミヒ

ピース・フィロソフィー・センター代表
監視社会ならん!市民ネットワーク沖縄
名護市議会議員/じゅごんの里
参議院議員/社会民主党党首
あつまれ辺野古@関東
NPO法人沖縄恨之碑の会
辺野古・大浦湾に新基地つくりせない二見以北住民の会・会長
名護市政を考える女性の会/いーなぐ会
元辺野古県民投票の会代表
沖縄平和運動センター
大宜味村議会議員
元今帰仁村村長
DSA国際委員会/アジア・オセアニア小委員会
イラク/イラク労働者共産党書記長
フィリピン/MAPALAD KA/戦争と貧困に反対する市民と家族/ピース・ムーブメント議長
韓国/対案文化連帯代表